

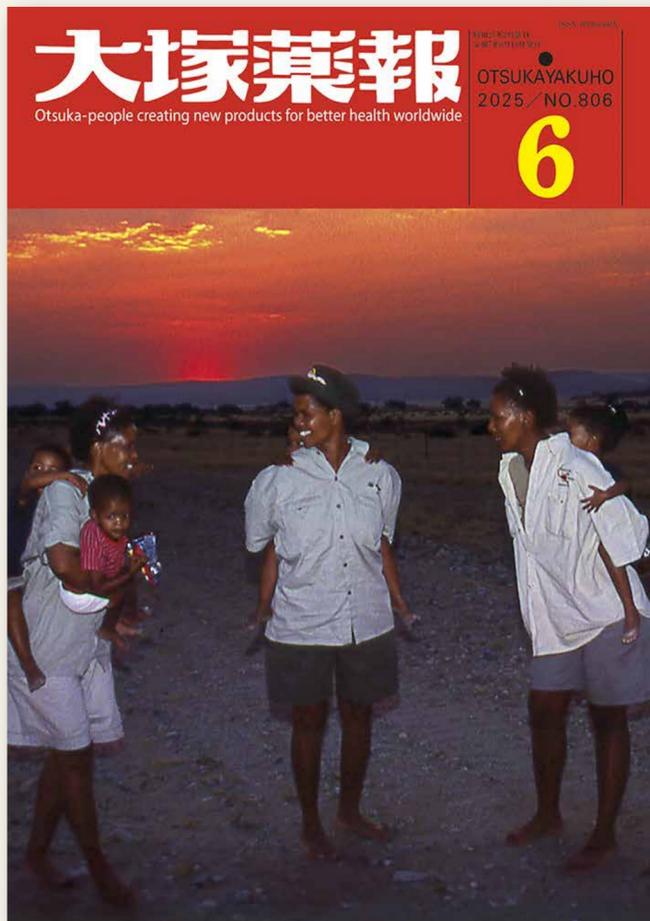
大塚薬報

Otsuka-people creating new products for better health worldwide

OTSUKAYAKUHO
2025/NO.806

6

CONTENTS



竹田洋祐氏 (奈良市 奈良市医師会) 撮影

◆ エッセイ 〈カラー 1ページ〉

瀬戸内情景 ⑮ 下灘駅 [愛媛県伊予市双海町]

榎野博史 (医師)

◆ 毎月違ったテーマで、巻頭特集をお届けします。〈カラー 12ページ〉

特集

川井昌太郎

武士と印刷

江戸時代に日本で花開いた出版文化の発展には武士が深く関わっていた。徳川家康をはじめとする武士たちが、多様な分野で印刷物を制作し、社会の知識普及と安定に寄与したことを紹介する。

◆ 全国の特徴ある病院・医院を取材してご紹介しています。〈カラー 5ページ〉

ちょっと拝見 363

医療法人 土屋小児病院 (埼玉県・久喜市)
高次元の確実で安定した小児医療の実現を目指す

◆ 長年輸液に関わる仕事に携わってきた筆者が、「輸液の歴史」についてまとめました。〈カラー 4ページ〉

輸液の歴史

佐藤英喜

(株式会社大塚製薬工場 元社員)

V-2. 20世紀の新輸液開発

◆ 読者の皆様が“夢中”になっていることを写真と共にご紹介! 皆様の発表やまとめの場としてもご利用ください。〈カラー 4ページ〉

我夢中人 232

田北昌史 (田北メモリーメンタルクリニック 院長) 福岡のライオンズを語り継ぐ

◆ そもそも在宅医療は何を目指すのか? 老後誰もが直面するであろう食の問題に医療従事者はどう取り組むべきか? 専門家の提言です。〈カラー 4ページ〉

新連載 待ったなし! 在宅医療の食支援 ①

太田秀樹

(医療法人アスミス 理事長)

在宅医療の現状と課題

◆ 日本各地のさまざまな図書館を紹介します。デジタル時代の図書館の役割や在り方について改めて考えてみませんか? 〈カラー 4ページ〉

図書館を巡る旅 第10回

赤堀公子

山梨県立図書館「かいふらり」 [山梨県]

◆ 古典文学の扉を開けてみませんか? 〈カラー 2ページ〉

日本一わかりやすい古典文学 ⑳

中村義裕

大人の遊び『都々逸』の世界

◆ 読者の皆様が愛するペットを写真と共にご紹介します。犬・猫以外も大歓迎です。 〈カラー 2ページ〉

MY FAMILY No.13

千葉義幸

(ちば内科・脳神経内科
クリニック院長)

“三匹のトイプードル”

◆ 大塚国際美術館に展示している作品の中から、画家の得意とするモチーフを毎回取り上げ、その代表作に触れます。インサイドストーリーをお楽しみください。〈カラー 4ページ〉

名画・時空の旅

磯辺 勝

シリーズ〈モチーフ〉第73回 聖人のいる情景

◆ 以前連載した各地の銘菓・名菓に続き、今回は地元で根付いて製造され続ける加工食品について、風景写真とともにご紹介いたします。〈カラー 4ページ〉

みやげ話Ⅱ 第19回

高見澤秀幸

穴道湖のしじみ 鳥根県松江市

◆ 歴史に名を残す2人の人物・団体の対立についてのエピソードをご紹介します。〈カラー 4ページ〉

新・ライバルの日本史 ⑤⑩

佐藤理一

フランシスコ・ザビエル vs ルイス・フロイス 挫折と苦難の布教活動に命をささげた二人の男

◆ 大正5年、軍を辞した森鷗外。彼が自宅・観潮楼で過ごす新たな日々を小説で描きます。〈カラー 5ページ〉

団子坂の先生・森鷗外—観潮楼の日々

山崎光夫

第二話 医学者兄弟 (上)

◆ 表紙写真は、読者の皆様からの応募作品です。「ポートレート」「働く人」「人物のいる風景・情景」。カラープリントか画像データで。表紙に選ばれると賞金30,000円。入賞6作品は賞金5,000円。

Best Selection
表紙写真コンクール

入選作品発表

選評: 北野 謙 (写真家)